大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2022年第13週(3月28日~4月3日)

今週のコメント

~新しい生活様式の実践~ 手洗い、マスク着用、身体的距離の確保、密閉・密集・密接の回避が重要

定点把握感染症

「小児科・眼科定点疾患の報告数 少ない状況続く」

第13週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は524例であり、前週比13.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、突発性発しん、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ1.82、0.28、0.27、0.10、0.09である。

感染性胃腸炎は前週比4%増の356例で、南河内2.63、中河内2.30、泉州2.20、大阪市南部2.06、堺市1.89であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は83%増の53例で、大阪市南部・中河内0.50、北河内0.38である。 咽頭結膜熱は67%増の20例で、大阪市南部0.22、南河内0.19、北河内0.15であった。 RSウイルス感染症は80%増の18例で、大阪市西部0.80、中河内0.15、南河内0.13である。

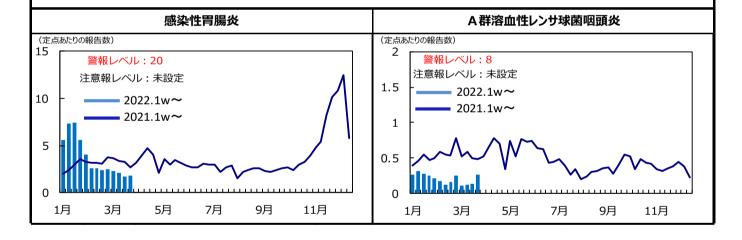


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2022年 第13週3月28日~4月3日)

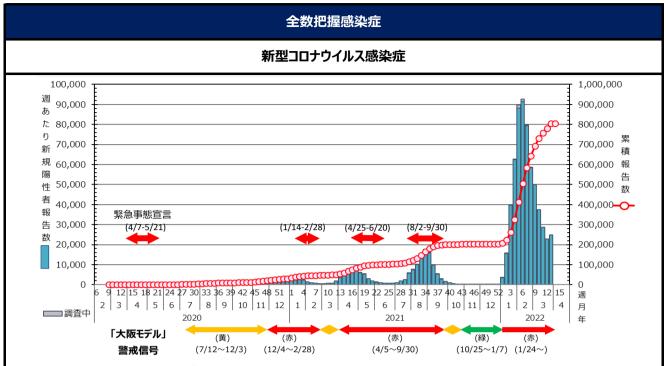
第13週 の順位	第12週 の順位	感染症	2022年 第13週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2021年 第13週の 定点あたり 報告数	2022年第13週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	1	感染性胃腸炎	1.82	4%増	2.70	1歳_14%			
2	2	突発性発しん	0.28	22%増	0.32	1歳_53%			
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.27	83%増	0.49	3歳_15%			
4	5	咽頭結膜熱	0.10	67%増	0.24	1歳_35%			
5	7	RSウイルス感染症	0.09	80%増	1.90	1歳_33%			

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2021/22年シーズンのインフルエンザ集計は第12週で終了しました。

第13週のコメント

~新型コロナウイルス感染症~

基本的な予防の徹底を(マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避)



第13週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は24,824名であり、前週より8.7%増加した。現在、大阪モデルは警戒信号(赤)である。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1~14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

新型コロナウイルス(COVID-19)関連情報(国立感染症研究所)

新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について(大阪健康安全基盤研究所)

新型コロナウイルス感染症関連特設サイト(大阪府)

表 2. 大阪府全数報告数(2022年 第13週3月28日~4月3日)

注意: この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ> 【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告 数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1			1						8
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	1								1	17
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					9
	後天性免疫不全症候群	2								2	17
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	2					1		21
	梅毒	6				2				4	251
	百日咳	1							1		8
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 24,824 2020年1月以降累計 807,144										
 結核	結核 新登録患者数:40名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 14名)										
(2022年2月分)) (府内累積報告数 92名、内 肺·喀痰塗抹陽性 37名)										

(2022年4月5日 集計分)